

すき くわ
鋤と鍬

2020年度 第一号

発行 東近江農業農村振興事務所農産普及課
発行責任者 井上 忠雄

○農業推進係、東部普及指導第一係、同第二係
〒527-8511 東近江市八日市緑町7-23
TEL 0748(22)7727・7728 FAX 0748(22)1234

○西部普及指導係
〒521-1301 近江八幡市安土町大中516
TEL 0748(46)6504 FAX 0748(46)7411

○東近江農産普及課 Facebookページ「ふきゅーとる東近江」(<https://www.facebook.com/fecutre>)
東近江管内の農村風景や台風情報・緊急を要する情報等をタイムリーに掲載しています

E-mail ga31@pref.shiga.lg.jp

- もくじ 1～2ページ 緑肥植物「ヘアリーベッチ」を活用した水稲栽培
3ページ 新規指導農業士の紹介、認定農業者制度の変更点など
4ページ 農薬使用の注意点、本年度普及指導活動体制の紹介

緑肥植物「ヘアリーベッチ」を活用した水稲栽培！

緑肥とは、栽培している植物を収穫せず、ほ場へすき込み後作の肥料として活用するものです。レンゲより緑肥効果が高いということで、近年マメ科植物であるヘアリーベッチが注目されています。土壌に窒素を固定して地力を高めたり、有機物として土壌腐植を高めたり排水性を改善させるなどの効果が期待できます。

1.ヘアリーベッチを水稲栽培に活用するメリット

①肥料はヘアリーベッチのみ（肥料代を削減できる）

ヘアリーベッチは生育量が旺盛なため、これをすき込むだけで水稲に必要な窒素量が確保でき、基肥・穂肥を削減できます。昨年度ヘアリーベッチ跡に「みずかがみ」を栽培し慣行と比較したところ、ヘアリーベッチ跡では、葉色が慣行よりも濃く肥料なしで収穫できました（下図）。



ヘアリーベッチ

②地力増進効果が期待できる

近年、水稲・麦・大豆のローテーションによる畑作期間の増加により、地力の低下が懸念されていますが、ヘアリーベッチは土壌に窒素を固定するため、地力増進効果が期待できます。

また、ヘアリーベッチはレンゲに比べ、植物体が柔らかく、ロータリーでのすき込みが容易で、すき込むとすぐに窒素の分解が始まり、還元障害が発生しにくいのが特長です。

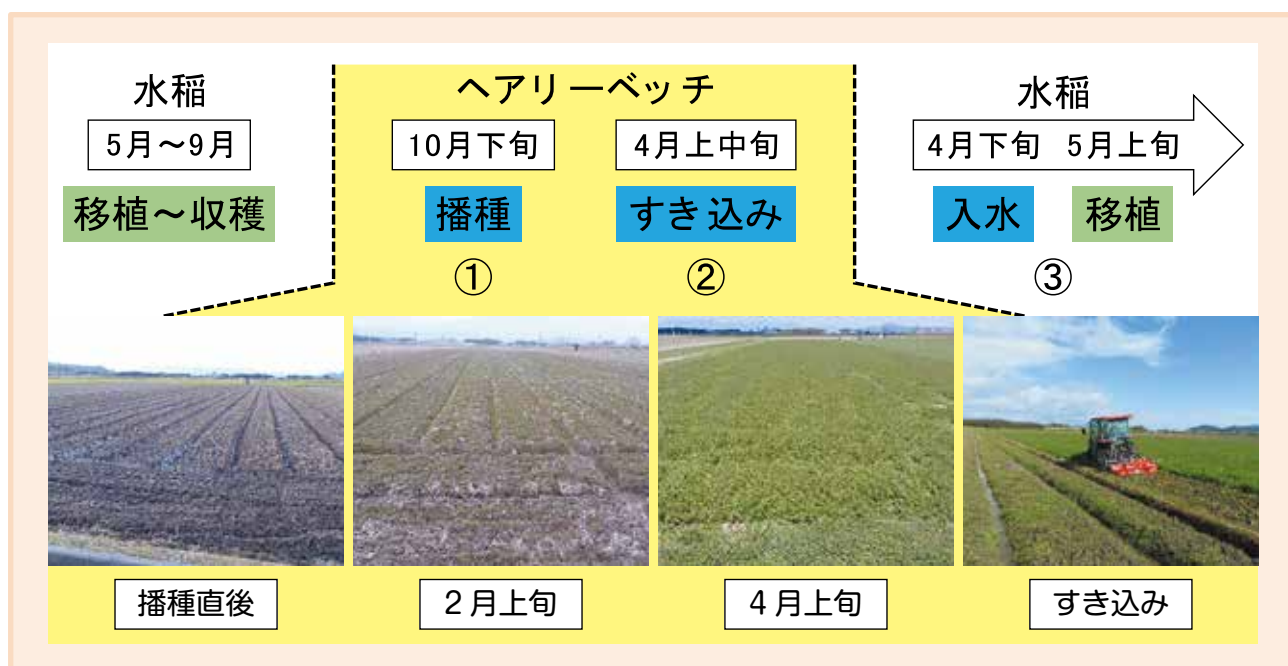


慣行の環境こだわり栽培



ヘアリーベッチ跡

2. ヘアリーベッチと後作水稻の栽培ポイント



図：ヘアリーベッチ跡水稻栽培の概要（連休植えの場合）

<栽培ポイントの詳細>

- ① **播種**：播種適期は10月～11月初旬、播種量は3～4kg/10aです。播種後は必ずロータリーで軽く（4～5cm）覆土をします。ヘアリーベッチは湿害に弱いため、必ず排水溝を切ります（間隔は4～6mが目安）。
- ② **すき込み**：生育が旺盛になってきたら、4月にほ場の様子から窒素量を推測し、水稻品種に合わせてすき込みます。10kg/10aの窒素量を想定する場合、すき込み量の目安は、50cm四方の枠内での生重量が700gです（草高約30cmで、ほ場一面を覆っている状態）。適正な生育量ですき込むために、ヘアリーベッチの重さを測ってみることをおすすめします。
すき込みは、プラウまたはロータリーを用いて行います。ロータリーの場合、ヘアリーベッチの生育が旺盛な時はロータリー2回か、モア+ロータリーですき込みます。
- ③ **移植**：還元障害による植え痛み回避のため、入水から田植えまで一週間はあけましょう。

3. ヘアリーベッチ跡「みずかがみ」の展示ほを設置中！

当普及指導センターでは、東近江地域農業センターと連携し、管内4か所（東近江市読合堂町・川合町・躰光寺町、竜王町薬師）にヘアリーベッチ跡「みずかがみ」の展示ほを設けています。ご興味のある方は当普及指導センターまでお問い合わせください。



令和2年度に認定された指導農業士の方々を紹介します

滋賀県では、新たな担い手の育成確保のため、優れた農業経営や魅力ある農村生活を行い、地域の模範となる農業者で特に新規就農者支援に御協力いただける方を「滋賀県指導農業士」として認定しています。今春、新たに認定された方は以下の4名です。現在管内に計33名おられます。



井狩 篤志 (いかり あつし) さん 近江八幡市

経営類型：「水稻+麦、大豆、作業受託」

特徴：スマート農業に積極的に取り組み、ほ場管理の効率化に努めるほか、管内で初めてパン用小麦を導入し、地域の特産育成に力を注がれています。



園田 祥大 (そのだ よしひろ) さん 近江八幡市

経営類型：「水稻+麦、大豆」

特徴：管内の土地利用型農業でも屈指の大規模経営を行い、野菜残さを利用した堆肥の施用など環境にやさしい農業を実践されています。



河南 聡寿 (かわみなみ さとひさ) さん 東近江市

経営類型：「露地野菜」

特徴：露地野菜と水稻を組み合わせた複合経営に取り組み、年間を通じ複数の野菜を作付けし、安定した経営を実現されています。



脇坂 利則 (わきさか としのり) さん 東近江市

経営類型：「水稻+麦、大豆、そば+農産加工」

特徴：中山間地域を中心とした規模拡大により、大規模な土地利用型農業を展開し、水稻採種事業にも長年取り組まれています。

複数市町で営農する認定農業者の手続きが簡単になります！

複数の市町で農業を営む認定農業者の農業経営改善計画は、今まで各市町ごとに認定手続きを行っていましたが、この4月から滋賀県が市町に代わって認定手続きを行えるようになりました。認定手続きを希望される方は、農産普及課までご連絡ください。

水田からのプラスチックごみの流出を防ぐアイデアを募集します！

水田で使用される緩効性肥料のプラスチック被膜殻が、河川・琵琶湖に流出することが問題になっています。そこで、皆様から被膜殻の流出対策技術のアイデアを令和2年9月30日まで募集しています(当普及指導センター、各JAに詳細のチラシを設置)。お問い合わせは当普及指導センターや県農業経営課(077-528-3842)までご連絡ください。

ドローン防除で使用可能な農薬

ドローン防除に適した農薬は、「使用方法」が『無人航空機による散布』、『無人ヘリコプターによる散布』、『無人航空機による滴下』又は『無人ヘリコプターによる滴下』とされている農薬です。ご使用の際は、ご注意ください。



農薬登録の作物分類の改訂

農薬登録における作物分類の改訂が令和元年7月に行われました。「いも類」、「豆類（種実）」、「豆類（未成熟）」が野菜類に含まれるようになったほか、いくつかの変更がありました。農薬使用の際は、最新の登録内容をご確認ください。

「野菜類」に含まれるもの

いも類、根菜類、鱗茎類、豆類（種実）、豆類（未成熟）、うり類、なす科果菜類、あぶらな科野菜（花蕾及び莖）、葉菜類

東近江農業普及指導センターのメンバー



令和2年度の「東近江農業普及指導センター」のメンバーは東部（東近江市八日市緑町）18名、西部（近江八幡市安土町大中）8名の計26名です。

活動体制は以下の表のとおりです。

今年度もどうぞよろしく申し上げます！

参事兼係長：森 真里 課長補佐兼係長：森 修一、田中 寿 副参事：山中 成元 農業革新支援専門員：山中 成元、松山 高博
病害虫防除所兼務：尾賀邦雄

【専門】	課員（◎：主担当、○：副担当、その他は順不同）
作物	◎下川陽一 ○尾賀邦雄 森真里 松井賢一 田中義樹 廣瀬亮太郎 田中和喜
野菜	◎中村嘉孝 ○井上孝之 松井賢一 田中寿 野口英明 坂尾智 花田惇史
花き	◎大堀英樹 ○前田大輝 森修一 溝口真二 元廣はるな
果樹	◎北野 亮 ○藤川映里香
茶	◎今村嘉博
畜産	◎松山高博 ○田中義樹
経営	◎今村嘉博 ○田中寿 森修一 大堀英樹 下川陽一 溝口真二 前田大輝
6次化・農産物活用	◎山中成元 ○岡田みゆき 松山高博
就農相談	◎岡田みゆき ○松井賢一 森修一 田中寿 溝口真二 井上孝之
新規就農者	◎溝口真二 ○岡田みゆき
スマート農業	◎野口英明 ○中村嘉孝 田中寿
地域農業活性化	◎森修一 ○溝口真二 大堀英樹 今村嘉博 松井賢一 坂尾智 廣瀬亮太郎 花田惇史 前田大輝
獣害対策	◎田中義樹 ○山中成元 花田惇史
大規模ほ場整備	◎松井賢一 ○中村嘉孝 山中成元
青年農業者	◎廣瀬亮太郎 ○元廣はるな 坂尾智
家畜防疫	◎松山高博 ○田中義樹 大堀英樹 北野亮 中村嘉孝
情報	◎井上孝之 ○花田惇史 藤川映里香 廣瀬亮太郎 田中和喜 元廣はるな 平田隼也 大橋哲哉